

謙信春日山 決戦持ち越し

上越市 OLC 大会 2007 年 5 月 20 日 新潟県上越市

木村佳司

上杉謙信の居城・春日山。
そこに攻め入った多くの戦
士のたち。だがこの決戦は次
回へと持ち越された。

2007 年 5 月 20 日 新潟県上越市
上越市 OLC 大会

謙信 春日山城がテレイン

今回のテレインは上杉謙信の居城
「春日山城」一帯の山。春日山城の搦
手側に信濃の国から多くの武者が攻め
入った。

春日山は地図で受ける印象よりも地
形が細かい。それはテレインのいたる
ところが要塞の跡だからだ。森の中を
進んでゆくといきなり空堀の跡、郭の
跡が我々を待ち伏せしているのだ。

だが信濃の軍勢はそうした出城での
待ち伏せを易々と撃破し、いよいよ謙
信の居城・春日山城本丸へと攻め入ら
んとするのだった。

山城での攻防

だが、我々を待ち伏せていたのは主
権者も想像できなかった罠だった。実
はコントロールのひとつに設置ミスが
あり、A クラス参加者はそのひとつの
コントロールで大混乱に陥った。

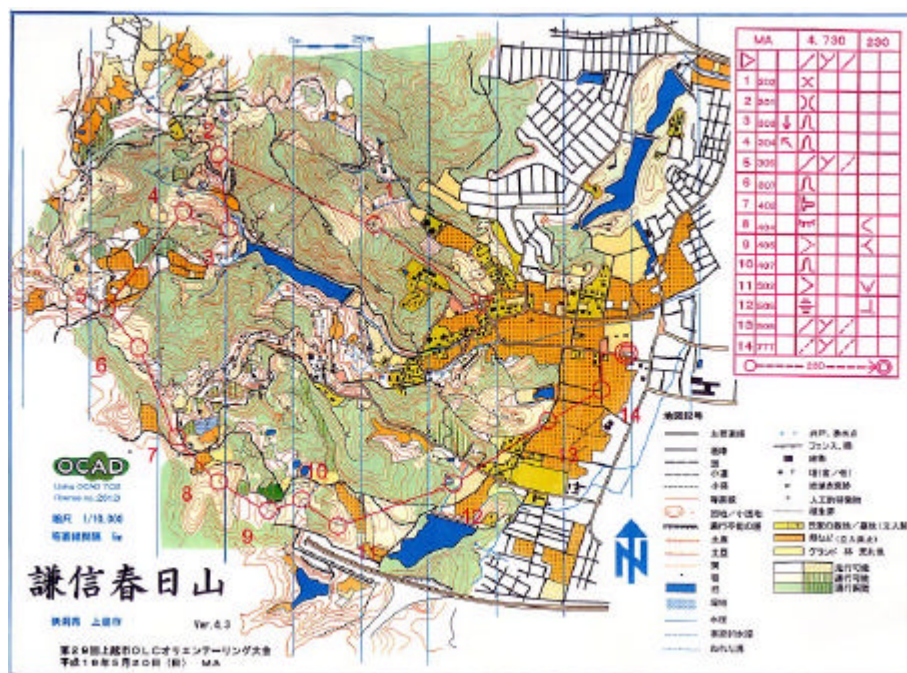
うぬめ、さすが謙信春日山。攻め入
る者を用意に近づけてはくれない。

だが、敵陣一番乗りを競って目指し
ていた信濃軍、下越軍はこの難局にあ
たっては臨時共同戦線を張り、問題の
コントロール周辺で山狩りを実施。
「山!」「川!」「あったか?」「あ
ったぞ!」の合言葉を山あいに響かせあ
ったおかげで、山かげの沢に落ち延び
ていた 304 番コントロールは討ち取ら
れたのだった。落武者を最初に見つけ
たのは、信濃の真田郷から馳せ参じた
若武者だった。

合戦の勝敗は付かず

ミス設置はもちろん褒められたもの
ではないが、参加する側もおおらかで
フラッグ探しを楽しんでいる人も多か
ったように見受けられた。

私自身の事を書く、このようなパ
ニック状態は久しぶりに味わう新鮮な
感覚だった。「フラッグがない!」とい
う状況の中でも自分を見失わず、冷静



に状況を整理して対処できていた自分
がいたことは大きな自信になった。

問題のコントロール以降はベースを
取り戻し、そのあとのレースに集中す
ることができた。「春日山城、陥落!」

結局主催者は A コースの競技不成立
を宣言。春日山城での勝負は次回の大
会まで持ち越された。

歴史の舞台

上杉謙信といえば、当時最強と言わ
れた戦国武将。戦国時代のドラマでは
必ずその名前が出てくる。

今年、平成 19 年の NHK 大河ドラマ「風
林火山」でも山本勘助や武田信玄のラ
イバルとして登場する。

さらに、平成 21 年 (2009 年) の NHK
大河ドラマ「天地人」では、戦国大名・
上杉景勝の家臣、直江兼続が主人公と
なるそう。



レース後、幻のソバを食べる

雨の秘境

壮大な歴史に思いを馳せてはみたもの
の・・・痒い。かゆい。カユイ。新
緑の季節を迎えた上越の森はカブレの
季節でもあった。大会直前に雨が降っ
て草木が濡れていたのが効いているよ
うだ。

レースの後は、越後の秘境まで行っ
て湯船に入る。カブレを早めに洗い流
したい。そんな秘境で幻のソバも食べ
る。上越の初夏を体中で感じた一日だ
った。



山あいの秘境にある鄙びのお風呂
(木村佳司)